

分野別 まちづくりの 目標と方針

5. 防災まちづくりの目標と方針

目標

災害に強く、 安心・安全に暮らせるまちに

安心・安全に暮らすために、一層の耐火性・耐震性の向上等を図り災害に強いまちとしていきます。また、災害時に避難や防災活動を円滑に行うための施設やしくみを整え、さらに、代替となる施設・手段を確保しておきます。また、迅速な応急対応、適切な復旧・復興を進めます。



方針1

震災時に壊れにくい、燃え広がらないまち、
水害などに強いまちをつくる

○道路・鉄道・ライフライン（上下水道、電力、ガス、電話等の供給処理及び通信施設）・病院などの都市施設等公的な建物・構造物については、震災時にそれ自身の倒壊などによる被害を生じないように、耐震性の向上に努めます。

◇ 特に、交通に係わる都市施設である道路や橋梁等については、災害時の避難路や防災活動などの機能を維持するために、沿道建物などを含め、防災性の向上を進めます。

◇ また、災害時におけるライフラインの機能維持のために、地下埋設物の耐震性の強化、共同溝の整備等を進めます。

- 震災や火災等に強いまちとするため、建築物の耐火性・耐震性を強化するよう、木造建築物の不燃建替え、老朽建築物等の建替え・耐震補強、落下物対策などを進めるとともに民間の取り組みを支援・誘導していきます。特に、区内の木造住宅等集積地等においては、地区計画^{*27} 制度等の活用等による建替え促進など、積極的な耐火性・耐震性の強化を図ります。
- 延焼防止にも資する、公園・広場などのオープンスペースの確保を進めます。
- 急傾斜地崩壊危険箇所等の崖、擁壁の倒壊防止の指導強化を推進します。
- 河川や下水道への雨水流入を抑制するために、道路や校庭など公共施設における透水性舗装^{*28}、浸透樹^{*29}等雨水流出抑制施設の整備や、雨水利用の促進を積極的に進めるとともに、民間施設においても同様の整備を図るよう、誘導していきます。
- 大雨等による水害を防ぐため、河川施設や下水道施設の整備拡充を、関係機関との連携により推進していきます。

方針2



災害時の避難、防災活動が円滑に行えるまちをつくる

- 災害発生後の円滑な防災活動を支えるために、小中学校、区民館等の公共施設や、その他防災活動機能を有することが望ましい施設において、防火貯水槽、備蓄倉庫、通信施設、発電施設等を設けるなど防災活動拠点としての機能強化を推進します。
- 避難場所、避難所、一時集合同所の配置、機能を充実させていきます。
- 昼間人口に対応できるよう区全域に防火貯水槽の整備、備蓄倉庫の整備を企業との連携のもとに進めます。
- 安全に避難できるよう、行き止まり道路の解消、細街路の整備、電線の地中化、ブロック塀の生け垣化又は耐震性強化を推進するとともに、公園・広場等のオープンスペースの確保を進めます。

方針3



災害時の代替となる施設・手段の確保とともに、速やかで適切な復旧・復興を進める

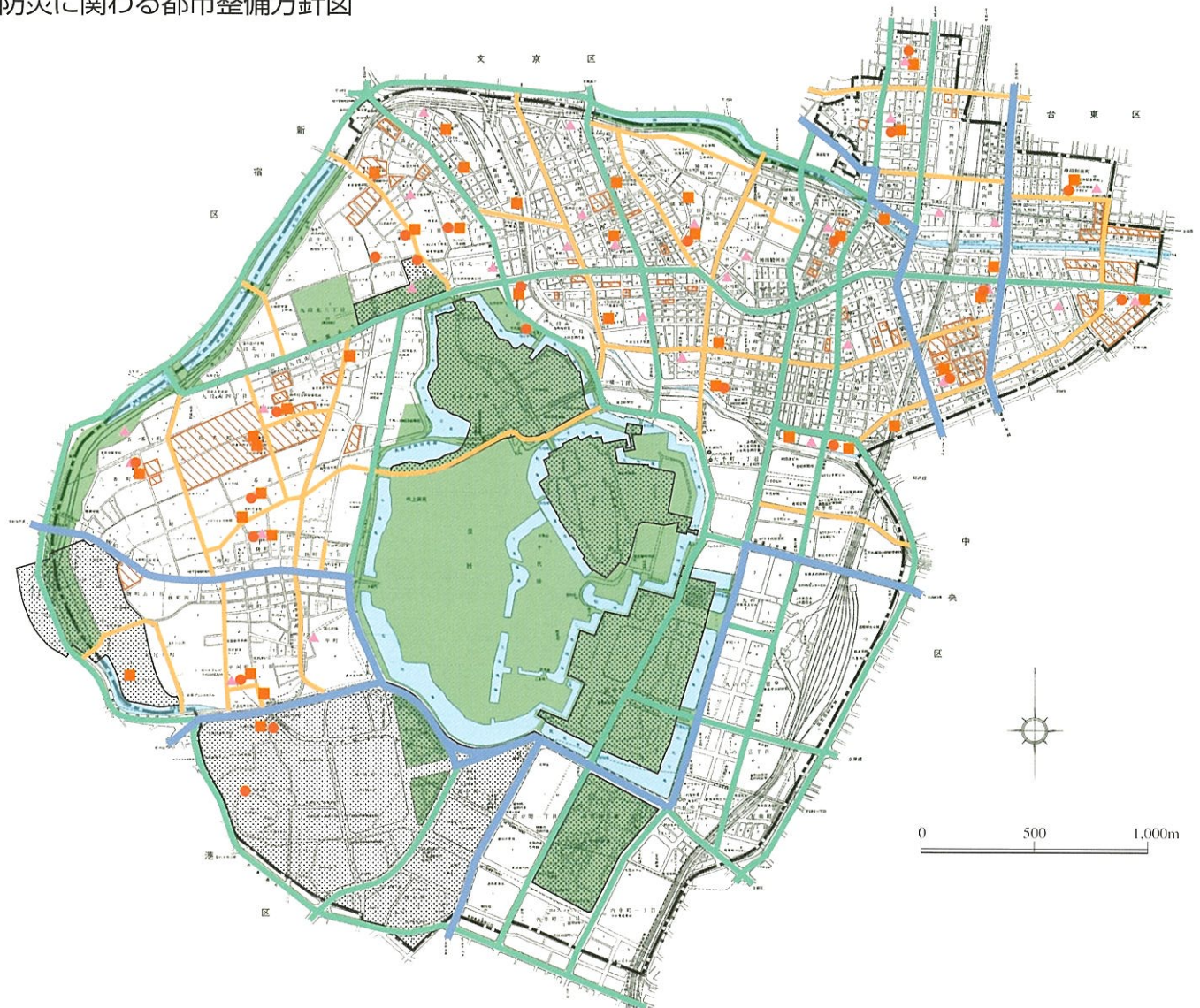
- 道路・鉄道・ライフラインなどの都市施設は、代替性の確保を図るよう、関係機関と連携して整備を進めます。
- 災害後の復旧（ガレキ処理、基盤整備を伴わない建物の建替え、道路・ライフラインなどの本格補修等）を迅速に進めるとともに、復興（基盤整備を伴う建物の建替え、共同・協調建替え、道路新設、公園拡張・新設、共同溝化等）のための計画は、住民の参加を得て作成し、迅速に復興していきます。

27. 地区計画：
12ページ参照。

28. 透水性舗装：
降った雨を下水管に流さずに、地中に
しみ込ませることができる舗装。

29. 浸透樹：
下水管に雨水を流入させる際、雨水を集める
雨水樹を底をふさがず、雨水を地中にしみ込
ませるもの。

防災に関わる都市整備方針図



区 分	整備方針
 避難場所	
 避難所	適切な配置を進めるとともに、機能を充実させていきます。
 一次集合場所	
 備蓄倉庫	昼間人口に対応できるよう、企業との連携のもとに整備を進めます。
啓開道路  国道  都道  区道	震災時における救援救護活動に必要な緊急車両の走行帯を確保するため、他の道路に先駆けて、道路上の障害物の除去や応急補修などを行います。
 木造住宅等の集積地区	地区計画制度等の活用等による建替え促進など、積極的な耐火性・耐震性の強化を図ります。
 大規模緑地	延焼防止や避難場所としての機能を維持・向上させます。
 河川・濠	大雨等による水害を防ぐため、河川施設や下水道施設の整備拡充を、関係機関との連携により推進していきます。
 区界	

住民・企業・行政が特に取り組むことは…



住民は…

- ・ 木造住宅の不燃建替え、老朽住宅の建替え・耐震性の向上に努めます。
- ・ 庭の雨水のしみこむ土や延焼防止効果をもつ緑を大切にします。
- ・ 地域の防災活動を自主的に実施・参加します。



企業は…

- ・ 建物の耐火性・耐震性の強化に努めます。
- ・ 看板などの落下物が出ないようにします。
- ・ 防災訓練や非常時の組織・体制の整備（誰が何をするのか）、危機管理計画の策定、教育・訓練などを行います。
- ・ 社員や地域の人のための食料や飲料水の備蓄に努めます。
- ・ 災害時は、地域の人や他の企業と連携して避難・救済活動を行います。

行政は…

- ・ 道路・鉄道・ライフライン・区施設など都市施設の耐震性の向上を、関係機関と連携して進めます。
- ・ 耐震診断や建替え支援により、住民・企業の建築物の耐火性・耐震性の向上を支援します。
- ・ 防災活動拠点の充実を進めます。
- ・ 避難路やオープンスペースの確保を進めます。
- ・ 速やかな応急対応を図るとともに、復旧・復興の際は、住民の参加を得て復興計画を作成し、まちづくりを進めます。
- ・ 災害時の応急対応（避難場所・応急仮設住宅の確保、道路・ライフラインの暫定補修等）が速やかに行われるような体制を整えておきます。

進捗のものさしは…



- 木造住宅等集積地の面積
- 公園・広場等オープンスペースの面積
- 防災活動拠点の整備状況
- 行き止まり道路や細街路の状況
- 住民・企業への防災PRの状況
- 地域の防災訓練の状況 など

主な関連計画等は…

- 千代田区地域防災計画